

じしゃくのペン とは？

2023.01.19 ゆきや



不思議な修理依頼が来ました。
カルテには「じしゃくのペン ペン先が出ない」と書かれています。

鉛筆やボールペンと同じ位の太さで先が尖り、反対側には 1.5 cm角ぐらいの立方体が付いています。尖った先端を見ると、確かにボールペンの先が陥没しているように見えます。それを引っ張り出してほしいという依頼です。

全体が上質な柔らかい木で出来ていますから、何をするにしても傷が付く恐れがあり、先ずその点を申し上げ、了承を頂きました。

構造を推測すると、左端に「ペン先」があって右の方に「ペン」が入っている感じです。そのペン先を出すには、右端の立方体を外してペンの芯を押すしかないと思われます。しかし立方体はしっかり固定されていて、外れる気配もありません。この立方体の裏側には、釘の頭のようなものが出ていて、それを外そうとしましたが、なかなか抜けません。またその釘のような物は相当な磁力を帯びていて、ただの釘ではないようです。

ここまで来て、作業は中止。遅ればせながら、立方体の中央にある「g g *」の刻印は何だろうかと思うに至りました。手探りでネット検索を繰り返した結果、ようやく分かって来ました。このペンは、お絵かきカプセルボード用のマグネットペンだったので。



「kiko+ & gg*」社のネットカタログの、「オエカキハウス」の頁に、この木のペンがありました。（赤丸印）

パステルカラーの木を主体にしたおしゃれなカプセルボードで、●・▲・■の型スタンプと、お絵かき用のペンが付いています。

（セット価格は 8500 円、交換用のボードは 1100 円、ペンは 550 円、スタンプは 1 個 198 円と、パーツが揃っている点は用意周到ですが、なかなか高価ではありますね）

*磁力を利用するマイクロカプセルボードについては、

(https://toyhospital-nara.sakura.ne.jp/Toy/Others_Doctor//PY8_PictureBoard.pdf) の「お絵かきボードの仕組み」をご覧ください。

ペン先はお絵かき用のマグネットペン、立方体に付いていた金属は、ボードに吸い付けるためのマグネットだと分かりました。それならば、ペン先を引き出す必要はなさそうで、周りの木部を僅かに削り出して露出するに止めました。

